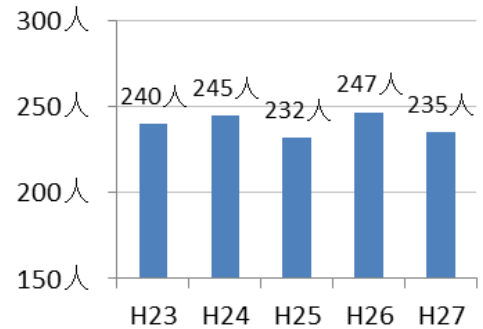


○市民参画の実績

1 審議会・懇談会等の市民委員

年度	人数
平成 23 年度	240 人
平成 24 年度	245 人
平成 25 年度	232 人
平成 26 年度	247 人
平成 27 年度	235 人

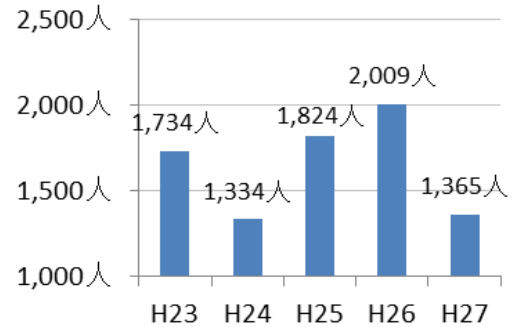
審議会・懇談会等の市民委員



2 公聴会・市民説明会等

年度	件数	人数
平成 23 年度	23 件	1,734 人
平成 24 年度	31 件	1,334 人
平成 25 年度	21 件	1,824 人
平成 26 年度	28 件	2,009 人
平成 27 年度	27 件	1,365 人

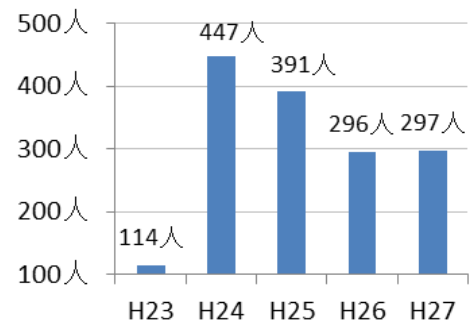
公聴会・市民説明会等



3 ワークショップ等

年度	件数	人数
平成 23 年度	3 件	114 人
平成 24 年度	7 件	447 人
平成 25 年度	5 件	391 人
平成 26 年度	6 件	296 人
平成 27 年度	5 件	297 人

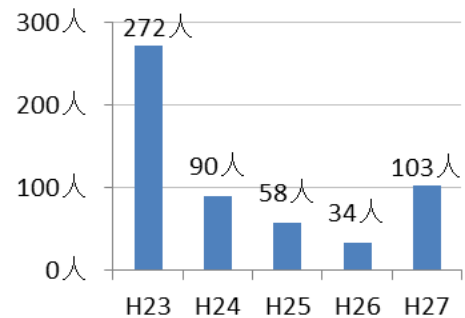
ワークショップ等



4 パブリックコメント

年度	案件数	人数	意見件数
平成 23 年度	16 件	272 人	471 件
平成 24 年度	8 件	90 人	136 件
平成 25 年度	6 件	58 人	229 件
平成 26 年度	7 件	34 人	61 件
平成 27 年度	11 件	103 人	359 件

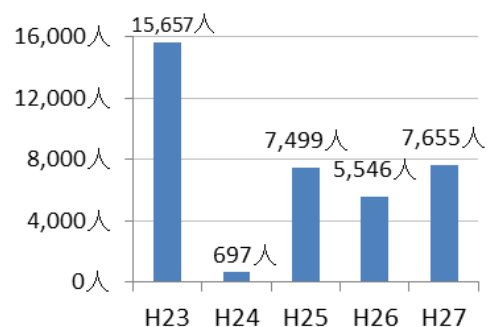
パブリックコメント



5 アンケート調査等

年度	件数	人数
平成 23 年度	16 件	15,657 人
平成 24 年度	4 件	697 人
平成 25 年度	14 件	7,499 人
平成 26 年度	12 件	5,546 人
平成 27 年度	7 件	7,655 人

アンケート調査等



1 現状

これまで、多摩市自治推進委員会では、5期にわたり市民参画・協働をテーマに審議を行ってまいりましたが、条例施行から10年以上が経過し、多摩市を取り巻く環境は、人口減少や少子・高齢化の進展に伴い、市民の生活や家庭環境に変化が生じています。そこで、現代にあった参加・協働によるまちづくりを実現するための具体的な取り組みが必要と考えています。

2 課題

■市民が行政へ参画する手法として、委員会等への参加や意見表明（アンケートやパブリックコメント）等がありますが、近年、参画する方が減少傾向にあります。

そのため、現在のお知らせ方法や意見の受付期間、受付方法等について再構築が必要であると考えています。

また、ボランティアやイベント等への参加等が、活発になるための新しい手法や取り組みが必要であると考えています。

3 原因

主な原因として、下記事項が考えられます。

- 人口減少、少子・高齢化
- 夫婦共働き等（生活や家庭環境の変化）
- 地域コミュニティの希薄化
- 情報の提供発信と受取の変化（社会情勢の変化）